

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	一般県道新政成弥富線 <small>しんまさなりやとみせん</small>					
事業箇所	弥富市六条町～鍋平 <small>ろくじょうちょう なべひら</small>					
事業のあらまし	<p>一般県道新政成弥富線は、飛鳥村南部と弥富市中心部を結ぶ路線であり、国道23号と国道1号を南北に結ぶ海部南部地域の重要な路線である。</p> <p>当該事業区間の周辺では、土地区画整理事業による基盤整備が進められており、増加する交通需要に対応するため、弥富市中心部と弥富市道及び主要地方道名古屋十四山線を経由して名古屋市内を接続する新たな東西軸の確保が課題となっている。</p> <p>このため、海部南部地域における東西軸のネットワーク強化による交通の円滑化を図るため、一般県道新政成弥富線のバイパス道路を整備したものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①海部南部地域の東西軸のネットワークの強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	5.0億円		■工事費3.3億円、■用補費1.6億円、■その他0.1億円			
事業期間	採択年度	2012年度	着工年度	2012年度	完成年度	2016年度
事業内容	バイパス整備（延長：0.2km、車線数：2車線、幅員：16m）（2017年供用）					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>① 海部南部地域の東西軸のネットワークの強化</p> <p>・当該事業区間の整備により、弥富市道及び主要地方道名古屋十四山線を経由して弥富市中心部と名古屋市内を接続する新たな東西軸が完成し、大型車等が周辺の生活道路に流入するような危険な状況が解消された。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>本事業により、海部南部地域の東西軸のネットワークが強化され、事業目標は達成している。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針（案）						
今後の事後評価の必要性	・事業目標に対して目的を達成しており、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	・事業目標に対する効果が十分に発現しており、新たな課題も見られないため、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	・標準的な事業計画、事業プロセス、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。					